

海外生活レポート

アフガニスタン ③

Noriko Dethlefs
(紀子・デスレフツ)さん

砂と暑さとの戦い

みなさん、お元気でしょうか？

ここ2、3週間の間に私たちは治安上の理由でコンパウンドからの外出を禁じられた日もありました。でもありがたいことにヘラートは再び落ち着きを取り戻しつつあり、夜も銃撃戦ではなく、星の美しい夜空が見られます。日中の暑さは次第に厳しくなり、乾燥の度合いも塵もひどくなる一方です。市場で手に入れた古着のジーンズはもうしまい込んで、もっぱらだぼだぼパンツを愛用。上から羽織る大きなテントのような上衣でヒップラインもその他の曲線も、公衆の視線からしっかり隠しています。全身を覆っていても、外出すると鼻といわず、耳と言わず、目と言わず（それにちゃんとおつむっていないと口の中も）砂塵が容赦なく入り込みます。風が吹くとまるで砂嵐。行く手がほとんど見えなくなるほどです。足は素足でもかまわないのですが、かかとのひび割れを何とかしたいのでソックスを履いています。

衛生状態と医療の現状

村ではいまでも乳幼児がかなり高い割合で亡くなります。（2歳以下の子ども4人に1人）ある村で子どもに飲ませる水は必ず煮沸するよう女の人達に教えたところ、皆、よく言うことをきいてくれてそうするようになっていました。ところが、お湯が熱いからと、汚い井戸水を入れて冷ましていたんですって！村によっては風習で助産婦さんがへその緒を切るために生まれたての赤ちゃんを地面に寝かせるので、大勢の新生児が破傷風で亡くなります。またごく最近の事ですが、若い男性が腹痛を訴えたところ、便秘と間違えられシャンプーを溶かした水を飲まされたそうです。ところが実際は盲腸で、その人はちゃんとした治療を受ける前に亡くなったそうです。

女性の社会的立場

厳しい長老制度をもつ村の中には、女の子たちがまだ初潮も迎えないうちに嫁ぎ先に売り渡されて、全く何の権利も与えられないまま奴隷のような生活を強いられるところもあるそうです。こういう女の子たちは、10代前半で結婚しなければ歳をとりすぎて子供ができなくなるし、そうならば自分ばかりか家族にとっても恥さらしだと教えられているのです。都市部で宗教的指導者とされる人々は絶大な権力を持っているのですが、その彼らが売春を防止する唯一の手段は女性を家の中に閉じ込めておくことだと真面目に信じているのですから理解に苦しみます。

都会では大学に通う女性や仕事をもつ女性の数が増えていて、フェールを被っていても中身は実に活き活きとした大胆な女性だったりします。でも、女性は結婚しても「カーン婦人」ではなくて「カーン氏の女房（またはカーン氏の女）」としか呼ばれないようです。

人々の悲しみと子供の教育

私のダリ語の先生は、兄弟が10年近く前に爆弾テロで命を落として、それからというものお父さんが深い悲しみに打ちひしがれているという話をしてくれました。（英語でね。）聞いていて思わず涙がこぼれました。それを見た先生は私が素直に泣ける柔らかい心を持っているととても感動していました。この国では多くの人々、多くの家族が余りに長い年月を苦しみ抜いたために、もう涙さえほとんど出なくなっています。だからみんな子供たちにはもっと明るい未来が来ることを望んでいます。店を手伝ったり物売りをしている少年たちをよく見かけます。この国には義務教育はありませんし、たとえ学校に通っていても、授業なんて午前か午後3時間ある程度のもので。おもちゃもほとんどありません。それでも、私たちの通り沿いに住む地元の子供たちが、うちの上の階のドイツ人の子供達と本当に屈託なく遊びに興じている姿を眺めるのはとても楽しいです。

親日感情

この人達はアジア人の顔をしている私がオーストラリア人だと聞くとなんととも理解に苦しむようです。だから私は日本人です、って言うことにしました。それを聞いたときのみんなの反応はとても温かいものです。みんな、日本の工業製品は何であれ、こちらの製品のようにすぐには壊れない優れた物ばかりだと信じているのですから。

食糧事情

夏も近く、マンダリンやオレンジ、りんごなどは見られなくなりました。いまはイランやパキスタンから輸入された西瓜がたくさん出回っていますし、マンゴーも時々お店に並びます。出回る野菜や果物は季節によってずいぶん違います。でもどれもとても自然に近い形で栽培されているので、見た目は悪いし汚れてはいてもとても新鮮な物が多いのです。

こうして私のヘラートでの体験をみんなと分かちあえることを感謝しています。私達はよく家族や友達のことを話し合っているのですよ。みんなにとっても会いたいです。

2006年度前期講座ご案内

（財）川崎市国際交流協会では2006年度前期の講座を下記の通り開催いたします。

講座名	日程	講師	募集人数	受講料
韓国・朝鮮語入門	5月9日～7月25日 毎週火曜日（全12回） 午後 7:00～ 8:30	チ・ミョンスク	25人	15,000円 テキスト代 2,310円
新設 英語でうたおう	5月18日～7月20日 毎週木曜日（全10回） 午後 5:00～ 6:30	ハリエット・ボクソール	25人	18,000円 教材費込み
新設 映画で英語 覚えたいあのセリフ	5月18日～7月20日 毎週木曜日（全10回） 午後 7:00～ 8:30	ハリエット・ボクソール	25人	18,000円 教材費込み
スペイン語入門	5月12日～7月28日 毎週金曜日（全12回） 午後 7:00～ 8:30	児玉悦子 マリオ・ホセ	25人	15,000円 テキスト代 2,200円+税
初級英会話 （入門コース終了レベル）	5月13日～9月16日 （7月1日を除く） 毎週土曜日（全18回） A 午前9:50～10:50 B 午前11:00～12:00	スティーブ・リア	A 25人 B 25人	各 19,000円 テキスト代 2,000円位
中級英会話 （TOEIC 400点 英検準2級レベル）	5月13日～9月16日 （7月1日を除く） 毎週土曜日（全18回） 午後 2:00～ 3:30	トレバー・モレイ	25人	25,000円 テキスト代 2,000円位
フランス語入門	5月6日～7月29日 （7月1日を除く） 毎週土曜日（全12回） 午前 10:30～ 12:00	アレクサンドラ・クレメール	25人	15,000円 テキスト代 2,600円位
中国語初級	5月14日～9月17日 （7月2日を除く） 毎週日曜日（全18回） 午前 10:30～ 12:30	王妍博 劉陸	25人	23,000円 テキスト代 2,200円+税
国際理解講座 （日本語による） 「サッカーワールドカップ の対戦国と開催国について 知ろう」	5月21日～7月16日 毎週日曜日（全8回） 午後 2:00～ 4:00	関根 政美 柴 宣弘 武田 千香 高橋 幸春 中村 亮	50人	8,000円

申込み締切り日：2006年4月21日（金） 国際理解講座のみ4月28日（金）が締切り日

申込み多数の場合は抽選を行います。当選者のみ協会からお知らせいたします。

申込方法：電話 044-435-7000 FAX 00-435-7010 Online Form: <http://www.bremenn.or.jp/kian/> 担当：増田

お知らせ

川崎市国際交流センターの各施設は2006年4月1日より月曜日もご利用いただけるようになりました。（年末・年始および施設点検日は休館）皆様どうぞご利用ください。

編集後記

「外国人による日本語スピーチコンテスト」が今年も2月17日に行われました。参加された14名の方々は、皆レベルが高く、日本語力はもちろんのこと、訴えたいことが会場にいる私たちの心に響いてきました。思いやり、心のこもった言葉はとても力があり、人々の気持ちを動かすものだと思えました。暴力的でない美しい日本語を受け継いでいく努力をしていかななくてはと強く感じました。

相沢 明子

川崎国際交流センター

〒211-0033 川崎市中原区木月 祇園町2番2号
TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010
<http://www.bremenn.or.jp/kian/>

